

令和2年度おかやま協働のまちづくり賞応募募用紙

令和 2年 7月 31日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 可知おむすびクラブ
氏名 竹本かおり

令和2年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

募集テーマ：「地域と食と未来」

取組の名称	食と農を通して地域とのつながりを作り、未来を明るくする。
<p data-bbox="300 947 448 981">取組の概要</p> <p data-bbox="260 1025 501 1272">インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。今年のテーマとの関連がわかるよう、目的及び取組概要、アピールポイントを300字（句読点含む）以内で記載してください。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 子供達と地域の人達が親睦を深めながら一緒に料理をしたり、野菜作り・米作りを行ったりしています。・ 無農薬で長年作られていた東区光津の田んぼを借りることができ、そこで子供達と一緒に田植えや稲刈りをする事で、食の大切さや、作る事の楽しさ食べる事の喜びを感じています。・ 地域の人と一緒に活動することで顔見知りになり、地域の人達に大切にされることで豊かな心が育ち、地域で育つことで地元への愛着を深めています。・ 平成元年に協力団体のメンバーから、ご自宅を開放し地域の高齢者の為にサロンを始めたいとの相談をきっかけに、令和元年5月より月に一度ミニコンサートの企画やお茶会等を開催しています。
<p data-bbox="300 1462 448 1496">成果・効果</p> <p data-bbox="260 1541 501 1675">取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などを書いてください。</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 子供達は、日頃できない農作業を体験し、七輪で火をおこし、火の大切さを学んだり、料理で包丁を使うこともしたりします。皆で調理したものを食べることで仲良くなり、地域の人からも声をかけやすくなります。また、地域の他の団体からもお手伝いの依頼がくるようになりました。・ 子供達に地域の人達が声をかけてくれ、子供達はよく挨拶をしてくれると言われるようになっていきます。・ 参加してくれていた小学生が中学生となり、今ではボランティアとして参加してくれるようになっていきます。・ 保護者もお手伝いとして参加してくれていましたが、今ではおむすびクラブの一員として活動して下さるようになりました。・ 独居の高齢者より困り事の相談などがあり、一緒に問題解決のために活動するようになっています。

●次の書類等を添付してください。

①〔様式1〕協働による社会課題解決の取組の内容

②〔様式2〕取組実施団体概要書

③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）

インターネット投票を行う際のエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。

④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（デジタルデータ）1枚
シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）

⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内の資料を添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	
テーマとの関連	◎取組とテーマが合致している点を書いてください。 岡山市東区の地域の方々と共に農業を体験し、作物をつくりその作物を使って子供たちが料理をしています。食や農について考え、体験しながら自分たちの未来について考える人に成長しています。
取組の目的・目標	◎取組の目的・目標を社会課題の具体的な状況をふまえて書いてください。 地域と関わりが薄れてきている現代社会で、子供たちと地域の人たちが交流し、親睦を深める。また、他の団体と協力し企画を開催することで、地域全体がつながって、人がイキイキと輝く。
取組の内容	◎取組の内容について具体的に書いてください。 1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など 岡山市東区の小学校、 小学1～3年生 8～10人程度 2 活動内容、実施方法など 可知コミュニティハウスで過ごそう。 平成26年1月 工作&お餅を丸める。 平成26年2月 節分&お面づくり。 平成26年3月 おひな様工作&デコレーションチラシ寿司 平成27年1月 お餅を丸めて食べるよ 平成27年2月 豆まき&巻きずし作り 平成27年3月 おひな様&簡単ケーキ作り 平成29年8月 高学年企画 カレーライスを作ろう。 8月スチコハウスで過ごそう。消しゴムハンコと宿題をしよう。 8月放課後スチコハウスで過ごそう。宿題&おやつ作り

	<p>令和元年6月28日 雨天中止 令和元年11月3日 稲刈り 令和2年6月27日 田植え</p> <p>3 工夫した点や取組の特徴 参加した子供たちや地域の人たちが安心して田畑で作業できるように農薬や除草剤を使わずに米作りをしています。 ボランティアで参加してくれる地域の方々がお手伝いだけで終わらないように、主となり活動をしていただくことで、達成感を感じれるようにしています。 栄養改善協議会では、子供たちと料理作りをしています。 可知婦人防火クラブでは、工作や七輪をつかった。べっこうあめづくりなどをして子供と一緒に過ごす場を作っています。</p> <p>特徴 グループホーム さっちゃん家で、高齢者と子供たちとの交流活動も行っています。 高齢者が子供たちと交流することで日々の単調な生活の刺激となっています。子供たちは、老化することで今までできていたことができなくなっていくことを知る機会になり、そのことから人に手を貸すということが自然に身に付くようになります。</p> <p>◎取組をWEB等で告知している場合はそのURLを書いてください。</p>	
<p>取組の実施期間</p> <p>今後の活動展開など</p>	<p>始期：2008年5月～</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 終了 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃 終了 予定 該当するものに<input checked="" type="checkbox"/>し必要事項を記入してください。</p>
	<p>◎今後の成果の普及や活動展開などについて書いてください。 ・農業を楽しみながら体験していき、自分で作ったものを自分で料理して食べる喜びを知ること普及していく。</p> <p>展開 ・小学生を対象として活動しているが中学校、高校、大学、地域と連携して活動の輪を広げる。 ・将来は、学校を開放してもらい、地域の人に教わる、学習支援や料理教室、工作教室、農業体験などをおこなっていく。 ・フードドライブ、学校制服や体操服の譲渡会を開催する。 ・健康づくり、花壇づくり、託児、託老所、ワークショップ開催などへと、活動を広げていく</p>	

<p>協働による効果</p>	<p>◎協働したことにより達成できたことや得られた効果を書いてください。</p> <p>●農業の継続 ・そのままでは耕作放棄地となりかねない土地も、協働関係がある団体のメンバーの紹介から活用へと繋がった。次代へと繋がる農業活動を継続することができている。</p> <p>・長年無農業で稲作をしていたが高齢となり、体力的な問題もあり耕作を続けて行くのが難しくなったが、事情を知った可知おむすびクラブが田んぼを探していた事により、継続することができている。</p> <p>・社会の課題である農業の後継者不足に対し、作物をつくるには困難もあり労力も必要だが、出来た時の嬉しさ、自分で作ったものを食べるという事で得られる喜び「ものづくりの楽しさ」を子どもの頃から知る事ができている。 農業を通して、社会を生き抜く力が養なわれている。</p>
----------------	--

	<p>●複合的な人間関係の広がり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の団体との連携で、顔の見える繋がりができた。当初参加していた時には小学生だった子どもが中学生となり、地域の夏祭りにて栄養改善協議会の方から「〇〇ちゃん。大きくなったね。やきそばおいしいよ。」と声をかけられる間柄になった。 ・長期的に活動が継続している事で、参加していた子どもも高学年となりボランティアとして参加してくれるようになり、ワークショップでは低学年に教えるようになっていた。また、子供の時に参加して、食の大切さを知り、成人後に調理師となり保育園で働くようになっている例もある。 <p>●互いの課題に関心を持ち、一緒に解決策を考える土壌が形成されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からは、日頃子どもと関わる事が少なくなったが、自分の孫くらいの子とも関わって楽しいとの声が上がっている。 ・人と人がつながることで、その方が持つ問題や困難を一緒に解決することができる。 ・失敗や成功を子どもの頃から経験して育つ場を、様々な団体とつくる事で、困難を乗り越える力が育ち、工夫することを学ぶ。 ・子ども達が食を通して、自分の未来を考えれる場を体験している。
--	--

<p>協働団体とその役割</p> <p>※協働団体が他分野にわたっていることや、各団体の関わりの深さも評価の対象となります。 ※足りない場合は欄を追加してください。</p>	団体名	可知小学校
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input checked="" type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	花壇の提供 募集用紙の配布
	団体名	益野第二ふれあいサロン
	団体種別	<input checked="" type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	ふれあい 地域の人達が集える場の提供
	団体名	可知 栄養改善協議会
	団体種別	<input checked="" type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	料理のお手伝い・料理を教える
	団体名	
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	
	団体名	
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	
	団体名	
	団体種別	<input type="checkbox"/> 住民自治組織 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他 ()
	役割	